

「法テラスビジョン2035」を策定しました

法テラスが設立されて今年で20年になりました。節目の年を機に、「すべての人と司法を結ぶ架け橋」になるという使命を果たすため、「法テラスビジョン2035」を策定しました。これまでの歩みを振り返った上で、次の10年を見据えて、取り組むべき課題や、目指す姿を示したものです。

～法テラスビジョン2035～

全体テーマ：あなたと司法の架け橋

法を身近に、一人ひとりの安心を支えていきます

- ・トラブルを未然に防ぐことができるよう法的なものの見方や考え方を広げていく。
- ・必要な情報を提供することにより、一人ひとりが解決に向かって進めるようサポートしていく。

誰も取り残さないようなネットワークを築いていきます

- ・幅広い分野の関係機関と専門性の高いネットワークを構築・拡大し、ワンストップ型の支援を目指す。
- ・地域の困りごとや法的ニーズに積極的にアプローチしていく。
- ・災害時においても正しい情報や必要な支援が届く仕組みや体制を平時から整える。
- ・「支え手」を法の力で支える取組を進めていく。

もっと利用しやすく、もっと便利なサービスにしていきます

- ・すべての人にわかりやすく、利用しやすいサービスを届けていく。
- ・対面での対応の充実と、オンライン手続の拡大を目指す。
- ・進化するデジタル技術を活用したデータ分析を行うなどして、主体的に企画立案を行う。

すべての人に「あってよかった」を広げていきます

- ・社会からさらに理解され、信頼されるよう、業務や取組の重要性を発信する。
- ・職員が誇りをもって生き活きと働き、途切れることなくサービスを提供できる組織体制を維持・強化する。

理事長あいさつ



法テラスは設立以来、日々の業務に真摯に取り組んできました。このビジョンのもと、関係機関の皆さまとの連携をいっそう深め、役職員一同、不断の努力を重ねて参ります。

理事長 白石 史子



※職員からデザインを募り、役職員の投票により決定したビジョンロゴです。

法テラス 運営理念

使 命

私たちは、司法が個人の尊重を基礎に自由で公正な社会を築くための礎であることを深く認識し、すべての人と司法を結ぶ架け橋として、誰もが、いつでも、どこでも、法による紛争の解決に必要な情報やサービスの提供が受けられる社会の実現を目指します。

心がまえ

私たちは、一人ひとりがお互いを尊重し、相手の気持ちを思いやる心をもって、「自律」「協働」「創造」の精神で、私たちの使命に向かって取り組みます。

行動指針

1. 私たちは、人間性豊かで質の高いサービスの提供と多様化する社会のニーズへの的確な対応に努めます。
1. 私たちは、関係機関・地域社会と連携し、法律専門家等の援助によって誰もが安心して暮らしていける社会づくりに貢献します。
1. 私たちは、日本社会と世界の動向にも関心を払い、広い視野をもって日々の業務に取り組みます。
1. 私たちは、効率的で適正な業務遂行を心がけ、より良いサービスが広くいきわたるよう努めます。
1. 私たちは、高い倫理観をもって、個人情報保護に関する規程をはじめ法令等の規範を遵守し、常に国民の信頼を確保するよう努めます。